

Nichijou Tradução EP01 (Parte 02)

にちじょう

日常 = dia a dia, rotina, vida cotidiana.

【学校のチャイム】

{Toque/Sino/Sirene escolar}

1- (ミオ) ううーん えっ ^{ねむ}眠かった

Foi cansativo.

2- (ユッコ) みーおしゃん

Mio

3- (ミオ) 何? その^{えがお}笑顔

Qual é a desse rosto sorridente?

4- (ユッコ) ノート見せて

Poderia me mostrar (emprestar) o seu caderno?

5- (ミオ) えっ まさか ^{しゅくだい}また宿題 ^{わす}忘れた
の?

Não é possível, você esqueceu do dever de casa novamente? [Esqueceu de fazer]

6- (ユッコ) いやあ ^はお恥ずかしい^{かぎ}限りで

Hehehe, sei que é meio embaraçoso...

恥ずかしい = embaraçoso, vergonhoso, tímido.

7- (ミオ) もう そんなだと また試験で痛い目 遭うよ。

Tsk, desse jeito você vai se dar mal no exame novamente.

痛い目 = experiência dolorosa/ amarga.

痛い目に遭う = passar por uma experiência amarga, entrar em apuros, se dar mal.

8- (ユッコ) 分かってるって

Eu sei

9- 今回・・今回だけ。最後にするから お願い。ねっ

É só desta vez. É a última vez que pedirei isso. Tá bem?

だけ = só, somente, apenas. [Capítulo 5.6]

10- (ミオ) ユッコ この前も 同じこと言ってたでしょう

Yukko, da última vez você também estava dizendo a mesma coisa.

11- (ユッコ) 武士^{ぶし}に二言^{にごん}はない

Um samurai nunca volta atrás em sua palavra.

武士に二言なし [Provérbio]

武士 = Samurai.

二言 = voltar atrás com o que disse, língua-dupla.

12- いや だから すでに言ってるんだってば！

Não, falando desse assunto, é por essa razão que você já está dizendo isso.

すでに = tarde demais, muito tarde, já.

てば = falando de, falando a respeito de.

13- (ユッコ) えっ そ・・そっかあ

Ah é mesmo né?

そうか/ そっか = isso mesmo né? [É geralmente retórica]

14- (ミオ) もう しょうがないなあ。今回^{こんかい}だけだからね。ホントだからね

Bem, se você insiste. Só desta vez tá bem? Eu falo sério, ok?

しょうがないなあ = se você insiste (nisso), não há outro jeito/ outra escolha né?

15- (ユッコ) 分かっていますって

Entendido.

16- 持つ^もべきものは ミオちゃんです。

Ter a Mio é uma benção.

持つ^{とも}べきものは友 = um amigo é uma boa coisa para se ter, ter um amigo é uma benção, (**lit:** uma coisa que se deve ter, é um amigo). [Provérbio]

べき = indica algo que se deve fazer, ter, ...

[Capítulo 6.2]

17- (あがつま 吾妻) ユッコ さっき^{うっ}言^{かえ}ってたの出てきたよ

Yukko, apareceu aquela coisa que eu estava falando agora pouco sobre.

18- (ユッコ) じゃあ 写^{うっ}したら、すぐ^{かえ}返すね

Bem, quando eu transcrever (copiar) eu te devolvo imediatamente, ok?

19- 本当？見せて 見せて

Sério? Me mostra, me mostra

20- (ミオ) 《あれ？何^{なん}か 私^{わす} 忘れてない？》

21- 《昨日の夜^{よる} 宿題^{しゅくだい} 終わ^おって・・・宿題 終わ^おって》

【（男^{おとこ}）そう】

22- （ミオ）《何気^{なにげ}に描^かいた・・・》

【（男）だって】

23- 《何気^{なにげ}に描^かいた 絵^え》

24- 《消^けすの忘^{わす}れてた！》

【（男）そうはさせんぞ】

25- 忘れてた！

26- （吾妻^{あがつま}）でしょ でしょう！（ユッコ）だ
ねえ

27- (ミオ) ユッコ いやあ ごめん ごめん
そういや私も宿題^{しゅくだい} 忘れててさ

28- いやはや まいった まいった・・・という
わけで ノートは返^{かえ}してね。ごめんね

29- あっ 何？だから 見てもしようがな・・・

30- (ユッコ) また またあ もう そういう
のやめてよ。次^{つぎ}はやってくるって 言ってるじ
ゃん

31- んじゃ ごめん お待^またせ

32- (ミオ) 《マズイ・・・マズイぞ これ
は・・・あんな絵^え 見られたら、確^{かく}実^{じつ}に変^{へん}な目^めで
見られる》

33- 《しかも その^え絵を見るのが よりによつて ユッコ》

34- 《その^{でんたつりよく}伝達力は・・・》

35- 《^{おんそく}音速！》

36- ユッコ！そ・・・それ^{こくご}国語のノートだったよ。^{すうがく}数学のは こっち

37- (ユッコ) でも これ「スーガク」って^か書いてあるけど

38- (ミオ) ちちち・・^{ちが}違うの！い・・^{いた}痛かったの！おなかが痛かったの！

39- (ユッコ) じゃあ ^{うつ}すぐ写しちゃうから ちょい待ってて

40- (ミオ) 《終わる・・ここで見たら
終わる》

41- 《私の高校生活が・・・終わる》

42- ユッコ！そのノート 千円で買った！

43- なんて逃げるの？ユッコ！

44- 違うの そのノートは・・そのノート
は・・爆発するの！

45- 《無理だ。走って ユッコに追いつけるは
ずがない》

46- 《終わる・・私の人生》

47- 《ありがとう、私の人生　今まで楽しかった》

48- 《ちょっぴり　イヤなこともあたけど》

49- 《^{そう}総じて　^{しあわ}幸せな人生だった。でも　終わり》

50- 《私の人生は終わるの・・・》

51- 《^{おとこ}男たちの　うたげと^{とも}共に・・・》

52- 《^お終わり・・・にするわけにはいかない！》

53- ^{いのち}命を^も燃やせええー！

【Running】

54- （ミオ）《それでも　^{とど}届かない》

55- ユッコ ^{ろうか}廊下は・・・^{はし}走るなあ！！

56- (ユッコ) ちょ・・・^{だいじょうぶ}大丈夫？

・・・

57- ^{あかぎ}(赤城先生) じゃあ ^{うし}後ろから^{あつ}ノート集め
ろ

58- あと ^{しゅくだい}宿題^{わす}を忘れたやつは^{はや}早く^な名^の乗^でり出ろ

59- (ミオ) 《フウッ ^{いちじ}一時はどうなることか
と思ったけど》

60- 《なんとか^{こと}事^えなきを得て よかった》

61- 《これで ^{なにげ}私の何気ない日^{にちじょう}常^{もど}が戻っ
て・・・》

【（ミオ） ああっ！（生徒^{せいと}たち） おおっ？】

62- 《消^けしてない》

63- （赤城^{あかぎ}先生） どうした？長野原^{ながのはら}

64- （ミオ） 先生^{せんせい} 宿題^{しゅくだい} 忘れ^{わす}ました！

． ． ．

65- （ナノ） こうしてっど

66- ハカセ ちょっと部屋^{へや}のゴミ片^{かたづ}付けてもら
っていいですか？

67- （ハカセ） ハカセには まだ ちょっと早^{はや}
いかもしれない。遊^{あそ}んできます。

68- (ナノ) あの・・・

・・・

69- (桜井先生) ^{さくらい}あのっ ^{あんなか}すみません、安中さん ちよつといいですか？

70- (安中) あっ はい？

71- (桜井先生) ああっ いえ・・・ちよつとだけなんですけどね

72- そのリボン ^{おお}大きすぎるかなあ・・・なんて

73- (安中) ^{あんなか}ピョン なんて

・・・

74- (ハカセ) ^{あましょく} 甘食もおいしいね

75- そうですね

^{じどう} 【自動ドアが^あ開く^{おと}音】

76- ^{てんいん} (店員) いらっしゃいませ

• • •

77- ^{たちばな} (立花ミサと) ^{ささはら} 笹原 ^{ぶんかさい} あんた文化祭
^{じっこういいん} 実行委員としての ^{じかく} 自覚あんの？

78- もう少し^{まじめ}真面目に^{かんが}考えたら どうなのよ

79- ^{ささはらこうじろう} (笹原幸治郎) ^{いた} 私は至^{まじめ}って真面目だ

80- 演劇部^{えんげきぶ} 部長^{ぶちよう}として 常^{つね}に役^{やく}に備^{そな}えている
のだ

81- そんなことも分^{たちばな}からんのか？ 立花ミサトよ

82- （立花）分^{たちばな}かんないわよ！

83- （笹原^{ささはら}）甘^{あま}い

84- （立花^{たちばな}）聞^きけ！ 大^だ体^{たい} こ^{ぶん}こ^かは文^{ぶん}化^か祭^{さい}の出^だし
もの^きを決^きめる場^ば

85- あんたの演劇部^{えんげきぶ}は関^{かん}係^{けい}ないでしょう？

86- （笹原^{ささはら}）銘柄^{めいがら}が変^かわったか

87- （立花）なん^{いっしょ}で こ^{くみ}いつと 一^{いっしょ}緒^{くみ}の組^{くみ}にな
っ^{くみ}ちや^{くみ}ったかなあ

88- （笹原）^{び み}美味である

89- （立花）ああ 私だって ^{けんどうぶ}剣道部^{たいかい}の大会
^{ちか}近いんだからね

90- まったく ^{ぶんかさい}文化祭^{じっこういいん}の実行委員なんて やる
んじゃなかったわ

^{じゅうせい}
【銃声】

91- （立花ミサと）ちょっと あんた！なに
マンガなんか^よ読んでんのよ？

82- さっさと ^{あん}案^だ出さないと ^{かえ}帰れなくなる
じゃない

83- （笹原）すまん ^{しんかん}新刊だったものでな

84- （立花）^{いっこ}一個ぐらい アイデアないの？

85- （笹原）^{さき}先に^あ挙げた 「^き利きワイン
^{せんしゅけん}選手権」では ダメなのか？

86- （立花）ダメに決まってるでしょ！

87- ^{きやつか}却下よ 却下 ド却下！

・ ・ ・

88- ねえ ^{ささはら}笹原？

89- ちょっ・・・あんた さっきから^{なん}何なのよ！

90- （笹原）すまん ^{すこ}少し^に煮詰^つまったものでな

91- あ なんてこと

はっぽうおん
【発砲音】

92- (立花) ああっ 笹原 ドロンする気？

93- (笹原) トイレへ はせ参^{さん}じてくる

94- (立花ミサと) まったく

95- (笹原) 《今日は相当^{そうとう} 機嫌^{きげん}が悪^{わる}いよう
だ》

96- 《私としては 利^ききワイン選手権^{せんしゅけん}で 十^{じゅう}分^{ぶん}
だと思^{おも}うのだが》

97- 《しかも あいつは最初^{さいしよ}から全然^{ぜんぜん} 案^{あん}を出^だ
さん》

98- 《あまつさえ それを言ったら、今度は命こんど いのちすら取られかねん》

99- 《すなわち 私が案を出さんと 帰れそうにないということか》

100- 《しかし 思考しこうを庶民しょみんレベルまで 落とせおるものなのか》

101- まあ 少しすこは真剣しんけんに 考かんがえてみるか

102- （立花ミサと）べつに あんたなんか 何なんとも思っていないんだから！

【エンディング】

【アジアの純真じゅんしんであれ】

103- （甘食あましょく）甘食です

かんさい
104- 関西ではマイナーらしく

105- 「あましょく」と読むのか 「かんしょく」と読むのかも

106- 分からない人も いっぱい いるらしいですね

じ かい にちじょう だいさん わ
107- 次回の「日常」は 第3話です

たの
108- お楽しみに